

シェルブールの雨傘

想 水 清 訳 冊





novembre 1957

1957年 11月

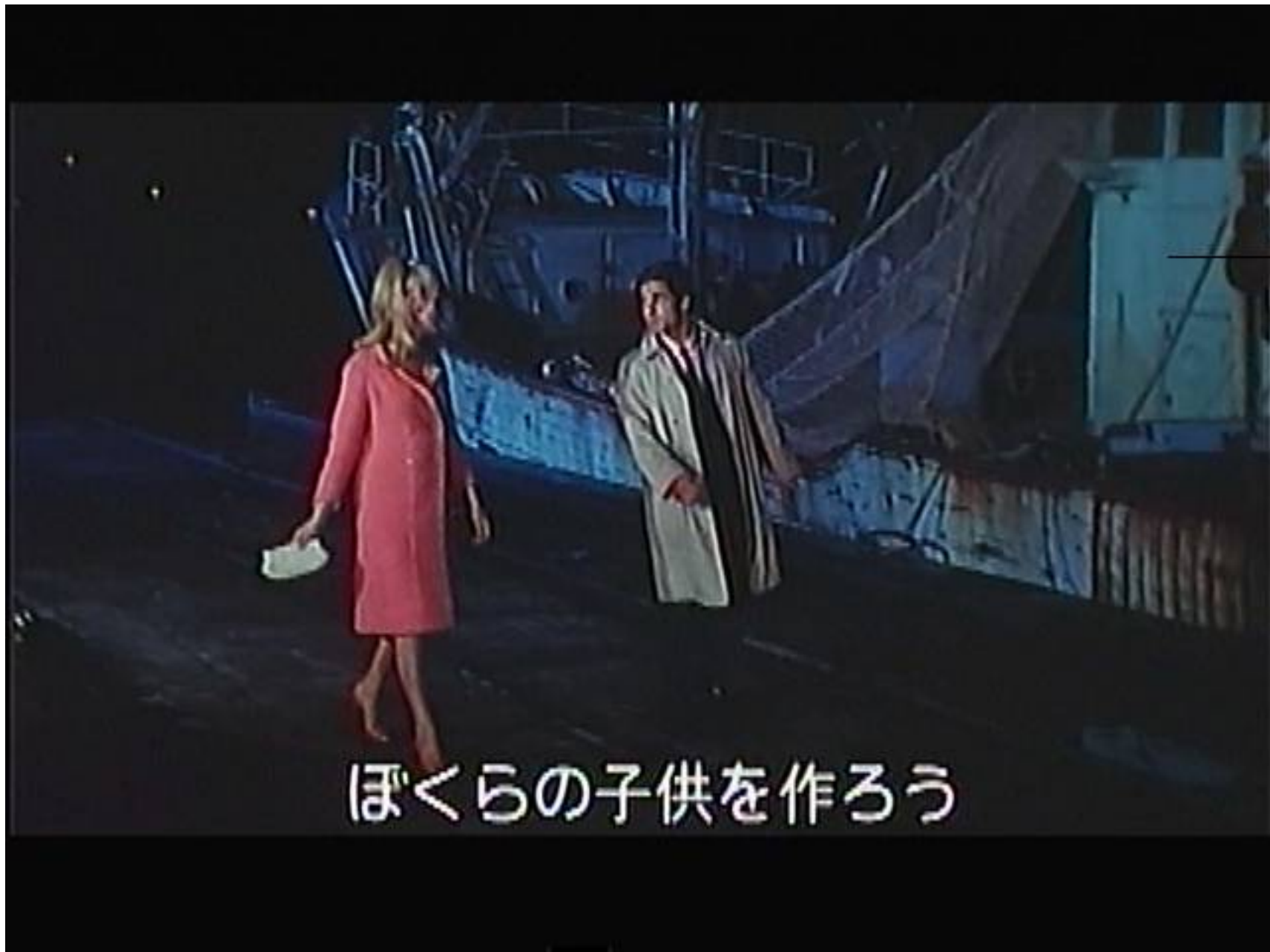




愛しい人 私の恋人



ぼくのジュヌヴェイエーヴ



ぼくらの子供を作ろう



ガソリンスタンドを買おう



気は確か？ 16歳で結婚なんて



その人と結婚したいの



では、これから
兵役ということね



15日までに
8万フラン払うのよ





食べていけるの？
子供を育てられるの？



宝石商の
ローラン・カサールです



“シエルブール傘店” と
申します

33

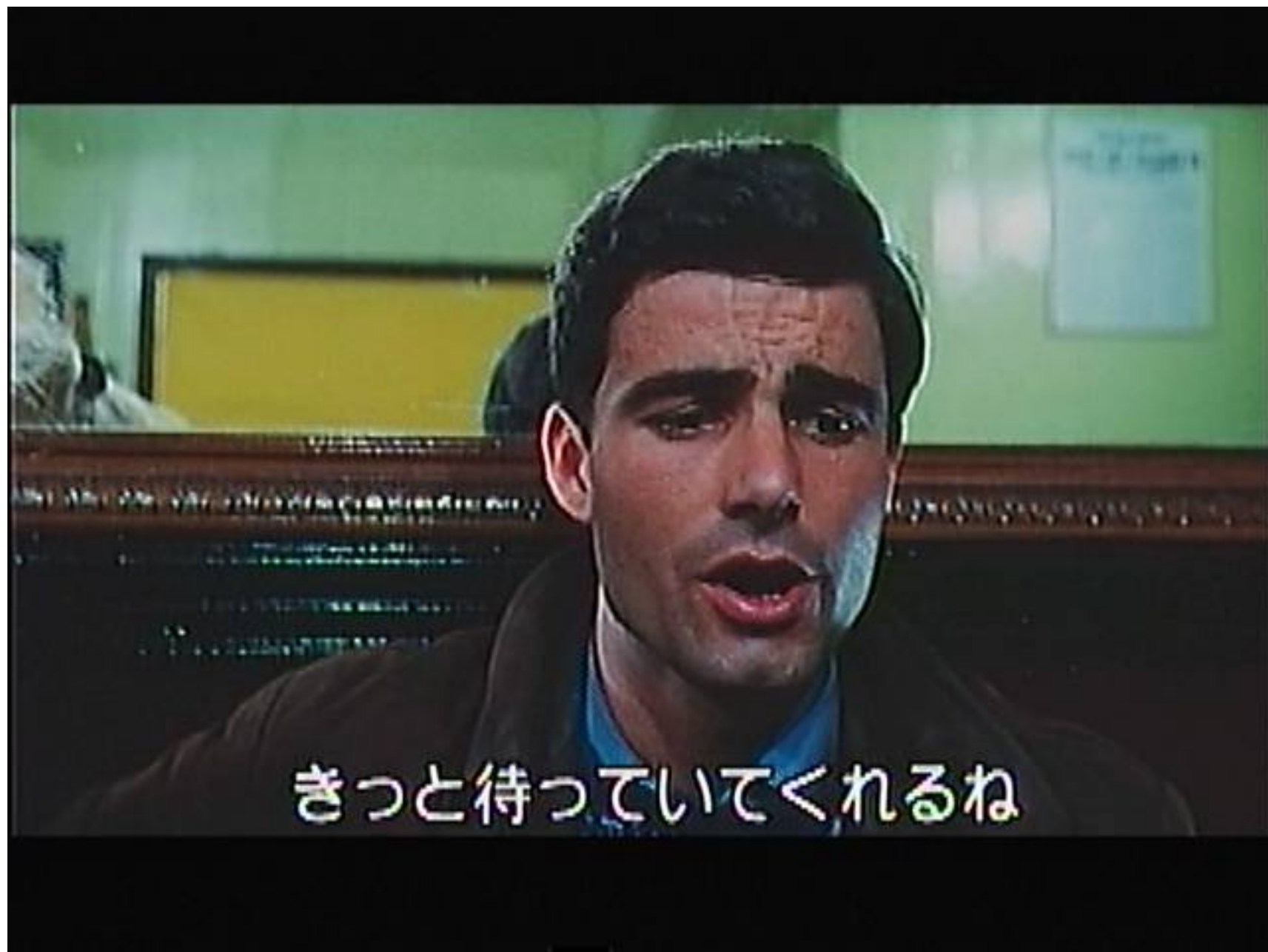
今朝 この召集令状を
受け取った

33

2年間 兵役をつとめる



だから結婚の話は
その後にしよう



きっと待っていてくれるね



ぼくの恋人



疲れより 手紙が来ないのが
つらいのよ



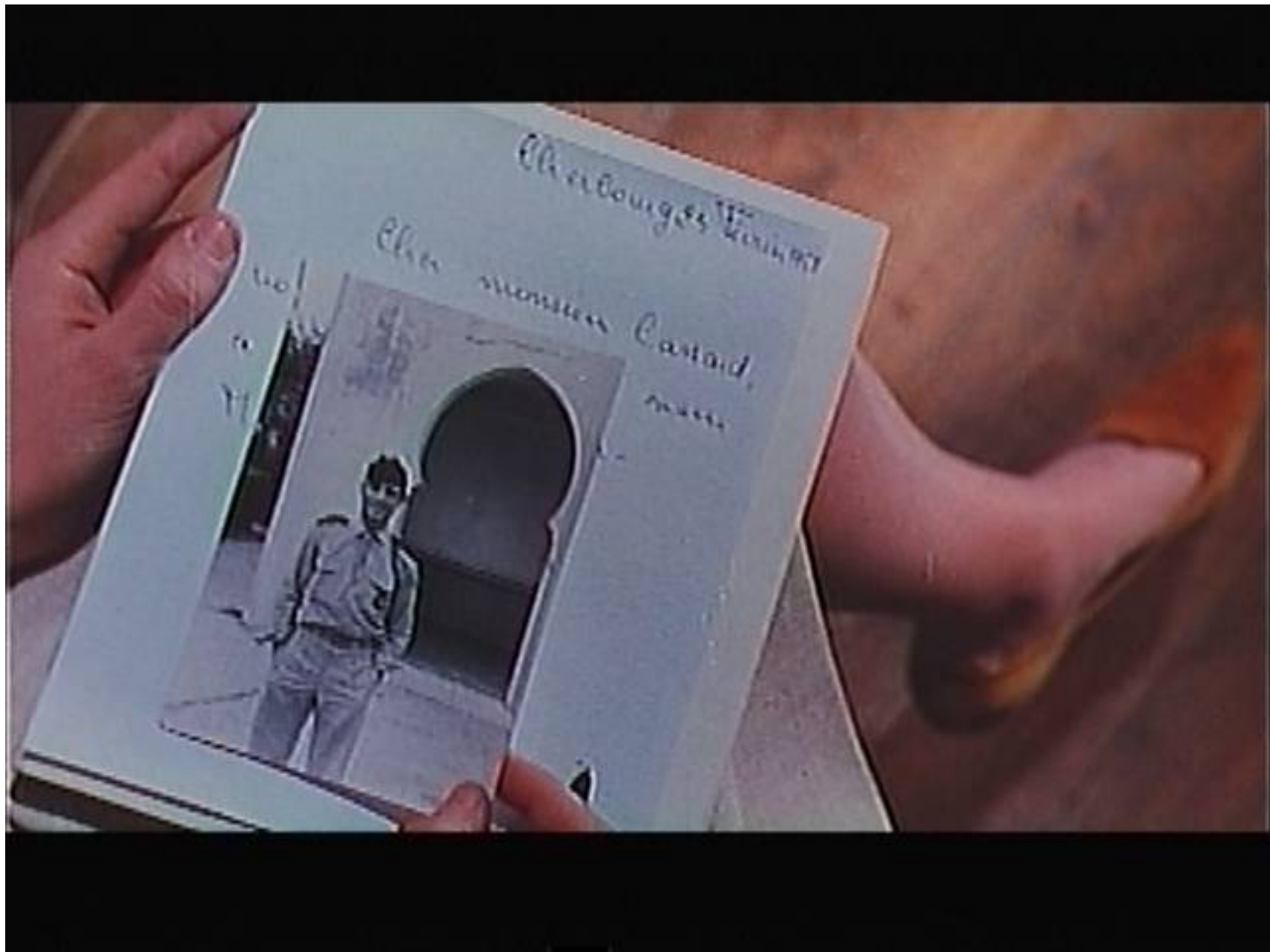




お嬢さんと結婚したいのです



妊娠していると
言わなかったの？







人生を台なしに
させたくないの

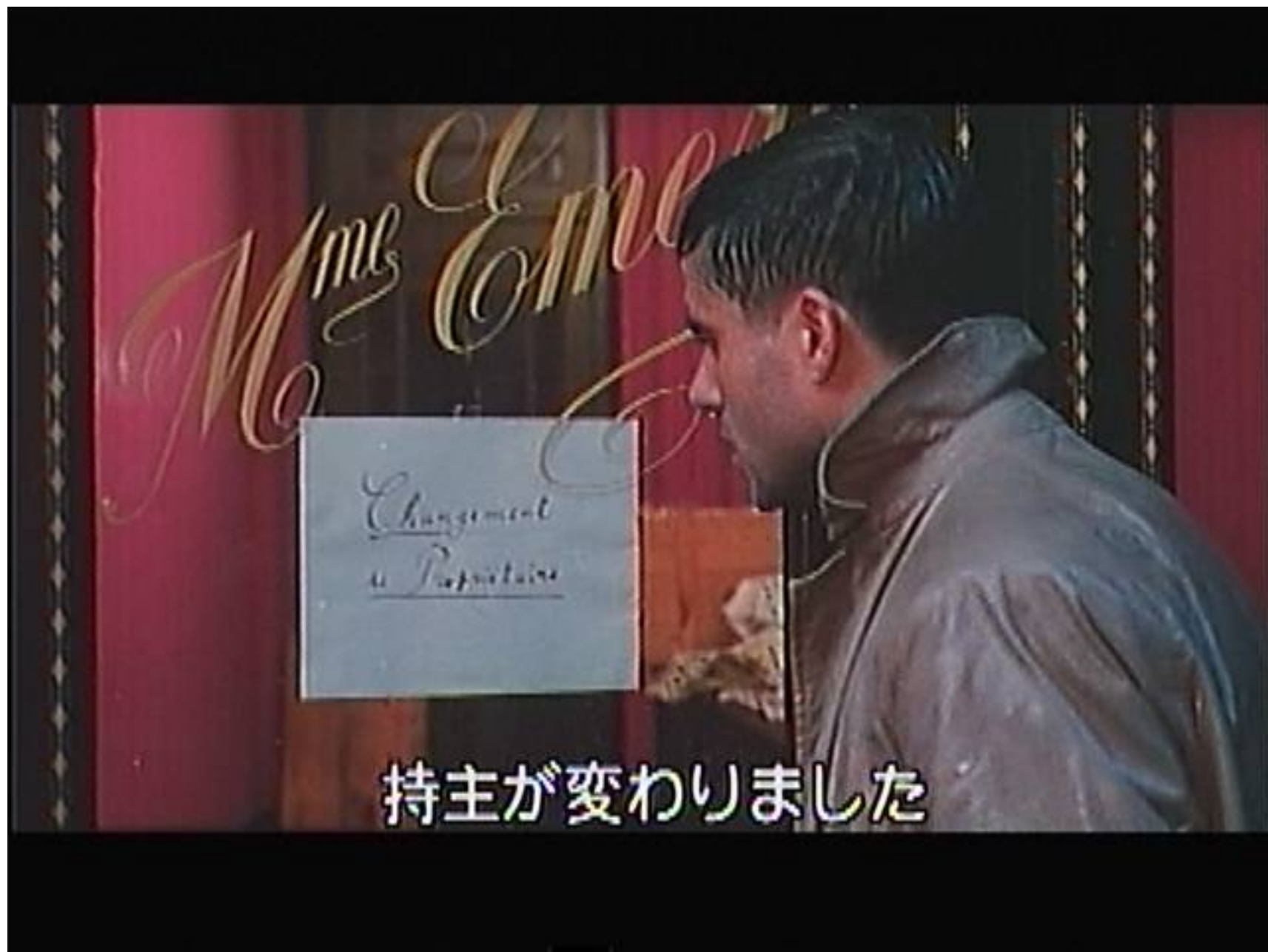


子供はぼくらで育てましょう




ぼくらの子にするのです





持主が変わりました

A close-up shot of a man with dark hair and a mustache, looking shocked or angry. He is wearing a brown jacket over a blue shirt. The background is slightly blurred, showing green curtains and a stone bust.

でも 他の男と
結婚するなんて！



ジユヌヴィエーヴは
結婚式の晩に出発したわ



店を売ってしまったよ




一家でパリにいるらしいわ



ゆうべ伯母さんが死んだわ



ぼくのかになってくれ
ひとりになるのはつらい



ぼくと一緒に
暮らしてくれないか



décembre 1963

1963年 12月



ちょっと出かけるわ



坊やがオモチャ屋へ
行きたいというの



フラシソワ うるさいわよ



フランソワーズ 静かに





結婚以来 シエルボールに
戻ったのは初めてよ



は は
田舎の義母の家へ
娘を迎えに行ったの



パリに帰るところよ









